

# School Guide Book

## 2024

福井県立勝山高等学校

Growth, Knowledge, Wisdom, and Community

# 進化のまちで「シンカ」する

世界的な恐竜化石の産出地であり、研究の地でもある勝山市。  
近年の研究では、恐竜だけでなく多様で豊かな生態系が広がり、  
多くの生物が**進化**を遂げてきた地であったことが明らかになっています。  
また、近代以降、勝山市は繊維のまちとして発展しました。  
羽二重の伝統的な技法を受け継ぎながら、新しい技術を開発し、  
それらを世界屈指のレベルへと**進化**させてきました。

学びの出発点は自分の好奇心。自分は何をしたいのか、  
その理由は何か、きっかけは何であったのか、目的は何なのか、  
それを徹底的に深化させて考える。



自分の成長のために、人々の幸福のために、あなたの学びを  
発信しよう。シンカは一度きりではない。  
身につけたスキルを生かし、また新しい伸化に向かう。



卒業までに  
身につけて  
欲しい力

## ■知識・技能

- 1 幅広い知識と教養・技能を学び続ける力
- 2 観察や情報収集で地域・世界の課題を自分ごとにする力
- 3 地域と世界から自己の将来像をデザインする力

## ■思考力・判断力・表現力

- 4 ものごとに常に問いを向け、本質を見極める力
- 5 新たな視点から創造的なアイデアを考え抜く力
- 6 自己の考えを論理的・共感的に伝える力

勝山高校は、一人一人の「本気」の好奇心と意欲を強力に後押しする学校に「進化」します。自分の意思で学びに乗り込むこと、それによってしか真の学力は身につかないと私たちは考えます。楽ではないかもしれないけれど、きっと楽しい。勝山高校であなた自身の「シンカ」を経験しませんか。

2

進化

自分の好奇心に気づいたら、それが持つ意味を考える。自分にとって大切なものは、社会全体にとってどんな意味をもつのか、人々の幸福にどうつながるのか、そのために自分は何をすべきなのか考えを進化させる。

新化

3

シンカのための新しい力。新しい知識、経験、新しい学び。すべて新化していく。授業で、行事で、ひとりで、みんなでひたすら学ぶ、蓄える。

■主体性・協働性・多様性

- 7 自立の精神を持ち、既存の枠を越えていく力
- 8 多様な考えを柔軟に受け入れ、協働する力
- 9 未来志向で困難に立ち向かい、粘り強くやり抜く力

## 普通科

普通科は3クラス。そのうち一つは、選抜された生徒で構成する特別進学クラスです。各クラスとも、2年進級時に文理選択を行います。また、1年次の成績や進路希望によってクラス替えを行います。

2、3年次にも特別進学クラスを1クラス設置します。

### 進学クラス

### 進学クラス

### 特別進学クラス



カリキュラムは普通科3クラスとも同じですが、習熟度や進路希望に応じて、授業内容や講座編成を変えて行います。少人数での授業はこれまでの勝山高校の伝統を引き継ぎます。3年次には多くの選択科目を配置して、多様な進路志望に応えます。



## 総合的な探究の時間

普通科は3年間で3時間、探究特進科は3年間で8時間（LABOを含む）、総合的な探究の時間が設定されています。

1年生は自身の興味関心を素材に利用して、探究のサイクルを体験します。

2年生は一人一人の探究テーマを掘り下げます。

3年生は探究の過程を振り返り、レポートやポスターにまとめ、発表します。



### 1年生

自身の興味関心を素材に探究のループを体験する。

### 2年生

一人一人のテーマを掘り下げ、探究のループに乗せる。

### 3年生

探究のプロセスを改めて言葉にし、新しい探究のループをつくる。

### ラウンドテーブル

1・2年生は、自分とは違うテーマで探究活動を行う他の生徒と、グループでお互いの学びを聴き合う「ラウンドテーブル」を年2回程度行う予定です。

ラウンドテーブルには生徒だけでなく、教員や保護者の方々、大学の先生なども参加します。

### 研修型修学旅行

修学旅行は研修型旅行を予定しています。探究活動の成果を他県の専門家や高校生と語り合う、新しく生まれた疑問や仮説のヒントを探しに行く、そんな修学旅行です。滞在先は学校で決めますが、細かな訪問先は、自分たちで計画します。

### 学びの祭典

探究活動の総まとめは、1学期に行われる「学びの祭典」です。自分が探究してきた内容を、そのプロセスがわかるように発表します。

また探究によって自分がどう変わったかも振り返ります。



## 探究 特進科

探究特進科は1クラスのみでの設置です。2年進級時に文理選択を行います。クラス替えはありません。探究特進科のカリキュラムは、普通科とは異なる独自のものです。1年次から週3時間の総合的な探究の時間を配置。2、3年次には学校設定科目LABOを通して、一人一人の探究テーマを深めます。本校の教員をはじめ、企業や県内外の大学の研究者等の助言を受けながら研究を行います。



探究特進科には普通科にはない専門科目の授業があります。

1年生では、数学(理数数学Ⅰ)や英語(総合英語、エッセイライティング)で専門科目を学習します。これらは国際科や理数科でも行われる専門的な授業です。

2、3年生では、数学・英語の他に、理科(理数物理・理数生物・理数化学)でも専門科目を学習します。早い時期からより広く、より深く学ぶことで、高度な探究活動を支えます。

探究特進科の2・3年生の探究の時間は、学校設定科目LABOです。この時間は、一人一人のテーマを徹底的に探究する時間です。地域の課題を解決する、学問的な探究を進めるなど、綿密な計画の下で、学校内外から支援を受けて、探究を進めます。

## KT (Katsuko Time) 7限目の時間



月曜から木曜までの7限目は、KT (Katsuko Time) です。この時間は自分で学びの計画を立てて、その計画を修正しながら学んでいく時間です。教科の先取り学習をしたり、基本に戻って学び直しをしたりできます。

また、個人の探究テーマをさらに深めるために、実験を

したりフィールドワークを行ったりする時間に充てることもできます。検定の準備や、外部のコンテストに出るための準備をすることもできます。



### 教科

- ・動画教材や模試の過去問等を利用して、苦手な科目の苦手な単元を復習する。
- ・動画教材や模試の過去問等を利用して、得意科目の先取り学習を行う。
- ・授業のレポート課題等に取り組む。

### 資格

- ・語学検定や高度な職業資格等を取得するための学習を行う。
- ・大学が行う、模擬講義等を受講する。配信される講座を視聴する。

### 個人研究

- ・個人の探究課題についてさらに探究を深める。
- ・探究活動で必要になった文献を検索、収集する。
- ・欧文を含む文献を講読する。

### フィールドワーク

- ・総合的な探究の時間の中で必要になったフィールドワークの準備をし、実行する。
- ・インターンシップ等を行う。
- ・外部大会に出場するための準備を行う。

# 行事

## 学校行事

## 進路行事

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新入生オリエンテーション 入学式	中間考査・遠足	春季総体	学びの祭典・期末考査・ 球技大会・保護者懇談会	学校祭準備 中学生勝高見学会	学校祭（体育祭・文化祭）	—	新人大会	期末考査・球技大会・ 保護者懇談会 2年研修旅行（予定）	—	スキー研修	卒業式・学年末考査
各学年進路オリエンテーション	—	3年平日課外開始 3年保護者対象進路ガイダンス	夏季課外	夏季課外	1年進路講演会 1年保護者対象コース選択説明会	1年キャリア教育セミナー 2年模擬講義・就職講話	2年進路ガイダンス 2年保護者対象進路ガイダンス	冬季課外	3年特別課外 冬学課外・大学入学共通テスト 3年特別課外	3年特別課外 国公立大学前期試験	国公立大学中後期試験

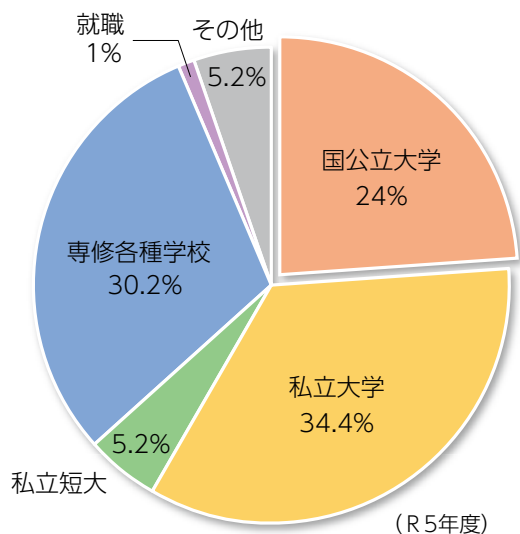


# 部活動



男女バドミントン部とスキー部は全国大会の常連です。日本文化部は、全国高校生太鼓甲子園で2度日本一に輝いています。

## 進路実績



### 国公立大学 (直近3年間の主な進学先)

京都大学 神戸大学 名古屋大学 筑波大学  
上越教育大学 富山大学 福井大学 信州大学 静岡大学  
岡山大学 前橋工科大学 福井県立大学 大阪公立大学

### 私立大 (直近3年間の主な進学先)

早稲田大学 慶応義塾大学 法政大学 上智大学  
駒澤大学 東京理科大学 日本大学 金沢工業大学  
北陸大学 福井工業大学 仁愛大学 福井医療大学  
岐阜聖徳学園大学 愛知学院大学 中京大学  
同志社大学 立命館大学 京都産業大学 佛教大学  
関西大学 関西学院大学 追手門学院大学 近畿大学

## 進路支援

思考力・判断力・理解力伸長のために、全学年に土曜教室、夏季課外、冬季課外、対外模試等を計画・実施しています。対外模試は、全員受験の福井県連合模試以外にも、進路に応じて難関大模試等を用意しています。さらに3年生は、前期は平日課外、後期は個別の学習指導、小論文・面接指導等、特に手厚い支援を受けることができます。また、各学年で企業や大学教授等の講話を聴く機会を設け、高校卒業後のライフプランを描けるような支援もしています。就職希望者は極少数ですが、ハローワーク等関連機関と連携し、個に応じた就職支援対応をしています。



## KNC

KNC(勝高難関大サークル)は、難関大学を志望する生徒が、学年やクラスを解いて集まり、お互いに刺激を受けながら自主的に学ぶ集団です。定期的なミーティング、難関大に進学した先輩との交流、※サイエンスダイアログ、大学の模擬講義や研究協議等に積極的に参加し、自らの学び意欲と難関大合格に必要な学力を高めています。

※サイエンスダイアログ…英語を母語にしない外国人研究者が英語で自分の研究内容を高校生向けに講義する

## 進路実現のための環境

校内には、空調完備の2つの自習室を設置しています。進路資料室の書籍も年々増加させ、進路意識向上を図っています。さらに、2年前から勝山市のご協力で、勝山市教育会館内に平日の18:30~21:30ならいつでも利用できる「勝高自習室」を設置していただいています。



探究活動で  
先生がサポート  
してくれる

先輩が  
優しい

クラスの  
人たちが  
優しい

先生と  
話しやすい

学校が  
きれいな  
ところ

教室の側面が  
木で落ち着く

探究が  
楽しい

# 勝山高校のいいところ!

(R5年度\_1年生の声)

好きな場所で  
違うクラスの人と  
ご飯が  
食べられる

教室が  
明るい

みんな  
元気が良くて  
明るいところ

部活動に  
力を入れて  
いる

部活も  
勉強も  
楽しい

男女仲が  
良い

全員が仲がいい  
挨拶をしっかりと  
している

## 福井県立勝山高等学校

〒911-8540 福井県勝山市昭和町2-3-1

TEL : 0779-88-0200

FAX : 0779-88-1530

Mail : katsuko@pref.fukui.lg.jp

WEB : <https://www.fki-katsuyama-h.ed.jp/>

